

会議録

会議の名称	西東京市文化財保護審議会 平成16年度第2回会議
開催日時	平成16年6月24日（木曜）午後6時30分から午後8時10分まで
開催場所	田無インゲビル第3会議室
出席者	委員：高島会長、吉野副会長、石井委員、吉田委員、並木委員、関根委員、都築委員、保谷委員 事務局：宮寺課長、小林主査、寺畑文化財保護専門員
議題	1 南入経塚の要望書について 2 田無神社「野分初稻荷神社」の指定について 3 「旧下田家名主役宅」の保護について 4 その他
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南入経塚の要望書 ・ 「野分初稻荷神社」関係資料 ・ 「旧下田家名主役宅」関係資料 ・ 冊子「多摩らび」
記録方法	発言者の発言内容ごとの要点記録
会議内容	
<p>発言者名 発言内容</p> <p>高島会長 定足数に達しているため、文化財保護審議会平成16年度第2回会議を開催する。</p> <p>（前回会議録の確認） 前回会議録が原案のとおり確認された。</p> <p>議題1 南入経塚の要望書 都築委員 前回の審議会で審議会から要望書を市教育委員会に提出することに決定し、5月中に要望書をまとめるということで、石井委員、保谷委員と調整して作成した。会長には連絡がつかなかったので、副会長に目を通してもらった。</p> <p>高島会長 審議会としてこの要望書を提出することになると、今後の見通しとしてはどうなるのだろうか。</p>	

事務局

教育委員会には今までの経過を説明し、検討事項として扱いを委ねることなので今後の見通しは不明。

都築委員

調査方法はどうか？トレンチを入れるとか、調査方法によっていろいろ変わってくることもある。審議会として調査方法をある程度まとめておいたほうがいいか。

石井委員

東京都の埋蔵文化財担当者も事情はわかっていると思うので、然るべき方法をとってくれると思われる。

議題2 田無神社「野分初稲荷神社」の指定

事務局

昨年の12月25日に田無神社「野分初稲荷神社本殿」の市指定文化財への依頼がなされている。当初図面が添付されていなかったが、提出があったため、今回改めて関係資料を整えた。

石井委員

審議会が対象を選定して審議することが一般的であるが、今回は個人的に提出されたものだ。本件について審議会がどう扱うかを決定するのが先ではないか。今回は事務局の提案にて審議会に出されたものとして審議していく方向になるのだろう。

吉野副会長

いずれにしても現物を見る必要がある。内容も専門家に見てもらい、どうかかということ最终以決すべきだろう。

保谷委員

提出資料に「思われる」という記述もいくつかあるので、審議会できちんとした調査を行ない歴史資料として指定を考えるべきだろう。

議題3 旧下田家名主役宅の保護

保谷委員

私が田無市の文化財保護審議会に入ったときから、下田家の指定解除が課題になっていた。昭和63年に史跡として指定したが、その当時は例えば月に2度家屋を公開しなくてはならないということで消極的になったらしい。平成11年には、老朽化に伴う改築を理由に指定解除願いが出された。当時問題が2点あり、ひとつは消防署より市指定の建物であれば火災報知器などの消防設備を設置しなければ法律違反になるという勧告が出されたこと、もう一点は白アリの被害進行というものだ。それにも増して、見学者が列を成して来る事態があって家族の反発が強くなり、指定解除の意思が高まった。TEM研究所の真島先生の調査を行なった結果、建物は非常に貴重なもので本来であれば建物の文化財として指定すべきものだということが明らかになった。史跡として指定されているように幕末期には老中が、また明治期には明治天皇も立ち寄っている。それで当時の

審議会としては、解除する前提として、建物文化財としてきちんとした手当てをするよう説得したが、諸問題から拒否されてしまった。あくまでも所有者の側から解除してほしいということで審議会も困ってしまったが、指定解除するけれども同時にきちんとした調査が不可欠であるという答申を出したところで合併になった。その後当主が亡くなり、文化財指定を続けてもよいとの家族の意向が伝わってきて、既に指定解除の答申は出してしまったが、結局凍結という異例な形で合併を迎えた。現在の当主は保存にはきわめて前向きである。

石井委員

現在の指定は史跡なのか建造物になっているのか。

事務局

史跡指定になっている。

吉田委員

史跡のままである。建造物に変更はしていない。

石井委員

史跡のままではどうしようもない。この審議会で史跡を解除して建造物に指定するという答申を出さなくてはならないと思う。

○事務局

建物になると財政的な裏付けがないとなかなか難しいので、国の登録や都の指定について都に相談してみたいので、検討の時間をいただきたい。

○吉野副会長

史跡を外して建物に再指定して市にするか都にするか一点に絞って協議したほうがよい。

○事務局

保存に向けて、どういう手立てがあるのか検討させてほしい。

議題4 その他

早川歯科医院

事務局

国分寺在住の伊藤氏が邸の取り壊し前に撮影をしてくれるという話になった。図面については、早川氏は持っていないということだ。

都築委員

庭の見取り図ぐらいは残せないか？できる範囲でいいから検討してもらいたい。

高島会長

以上で本日の会議を終了する。

